

こどもの城

ニュース

KODOMO NO SIRO NEWS

2002.8.15 NO.130 発行/(こどもの城)広報部 ☎03-3797-5674
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-1



HATURATU はつらつ

ワイ！お姉ちゃん、一輪車に乗るのが上手だね。妹の私はまんなかのサドルにこしつけてゴキゲンだよ。弟はうしろにちょこんと立ち乗り。三人いっしょの町内サイクリングに出発進行！！

東京の下町で開かれた子どもの縁日。かき氷やよく冷えた缶ジュース、それに美味しい焼きそばやソーセージなど、つい食べ過ぎちゃうの。このユニークな自転車も自由に乗り、ワクワクした夏休みになったよ。

(写真・文 平早 勉)

土曜日は「こどもの城」へ

小・中学生向けプログラムがいっぱい

赤ちゃんのころ、どのようにボールを投げていたかを思い出してください。思ったところ投げられず、どこに飛んでいくかわからなかったのではないのでしょうか。大きくなるにつれて、筋肉や運動する力が発達してきて、いつのまにか思い通りのところへ投げることができるようになったり、強く投げることができるようになります。私たちは、成長・発達しているのです。

運動する力だけではなく、考える力、知る力、創造する力、たくさんの方がいる社会のなかで暮らすためのルール——など、人間がもっているさまざまな“力”を、暮らしのなかで身に着けながら成長・発達しています。学校の勉強をとおして身に着けるものもあれば、友だちとの遊びのなかやふだんの暮らしのなかで身に着けるものもいっぱいあります。



「紙ひこうき」はバランスがポイント。つばさの角度の調整のしかたで、飛び方も変わってきます。そこが工夫のしどころです。(サタデーラボラトリー「空飛ぶおもちゃ大集合」から)

小・中学生のころは、いろいろな“力”を持っていることに気付いて、その“力”をどんどのぼすことができます。遊びをとおしてその“力”をのぼしてもらおうと、「こどもの城」では、学校の週5日制(週休2日)のスタートにあわせて、毎週土曜日に「小・中学生向けプログラム」をたくさん用意しました。スポーツ、造形、音楽、科学・映像など、さまざまな分野の遊びがあります。楽しい遊び・おもしろい遊びだけでなく、たいへんだったけど最後まで耐えつたときの気分が最高という遊び、みんなといっしょに何かをしたことがよかったという遊び——など、楽しみ方はいろいろ。みんながもっている“力”を大切にしながら、遊んでいってほしいと願っています。

いろいろな遊びにチャレンジ「サタデーラボラトリー」

「サタデーラボラトリー」は、科学遊び、映像遊び、室内遊びなど、毎回いろいろな遊びを取り上げます。

科学技術が進歩して、コンピュータを使ったゲームを多くの方が手軽に楽しめるようになったり、子どもの遊びも変わってきました。以前は、自分たちの手で作ったり、自分なりに工夫して遊んだり、人間がもっている“力”を遊びに生かして楽しんでいました。今は、高度な道具を使う遊びが増え、その仕組みすら私たちに分からない“ブラックボックス”になって、遊ぶ側の私たちが工夫をしたりすることが難しくなっています。

遊びがもっている“楽しさ”“おもしろさ”、そして遊ぶ“よろこび”というのは、身近にある遊びのなかにもいっぱいあるのではないのでしょうか。こうしたらどうなるだろう？なぜだろう？と“ふしぎ”を探っていくなかで遊びが生まれたり、難しいと思っていたこともちょっと工夫をすれば自分でもできるように——遊びの“もと”は、私たちの周りにいっぱいあります。そんな遊びを「サタデーラボラトリー」では取り上げています。



ザラメ糖をとかし、じゅうそうを入れて、かき混ぜると「なにができるのかな？」(サタデーラボラトリー「砂糖大変身」)

サタデーラボラトリー 午後1～4時 土曜日/フリーホールほか/小1～

- 9月14日=空気で遊ぼう～見えない空気が見えてくる
- 21日=フェルトをつくる・フェルトであそぶ
- 28日=アニメを作ろう～切り紙アニメに挑戦



「アニメを作ろう～切り紙アニメに挑戦」(左)と「混虫(ませむし)工場」(右)

- 10月5日=混虫(ませむし)工場
- 12日=クイズ100問答えてラリー～君の頭脳と体力に挑戦
- 19日=混虫(ませむし)工場
- 11月9日=君の絵がぐるぐる動く!!「驚き盤」を作ろう
- 16日=ビデオで突撃インタビュー
- 23日=空気で遊ぼう～見えない空気が見えてくる
- 30日=フェルトをつくる・フェルトであそぶ
- 12月7日=クイズ100問答えてラリー～君の頭脳と体力に挑戦
- 14日=ツリーに天使が!!



「クイズ100問答えてラリー」(左)と「ビデオで突撃インタビュー」(右)

「小・中学生土曜日パス」発売中

より多くの小・中学生に、土曜日の高学年向けのプログラムを利用してもらうと、土曜日だけ使える“パス”を発売しています。「こどもの城」が開館している土曜日(夏・冬・春休み特別期間中の土曜日も利用できます)なら、いつでも、何回でも利用できます。料金は2,500円で1年間有効です。くわしいことは、アトリウム総合案内受付 ☎03-3797-5666)でおたずねください。夏・冬・春休み特別期間を除く、平日に利用できる大人用の「平日パス」などもあります。

ビッグサタデー 午前10時30分～11時45分 土曜日/体育室/小4～

9～10月=バスケットボール/11～12月=フライングディスク(平成15年1～3月は、バレーボールを予定)

“スポーツ”のおもしろさを発見!!

高学年になると、早く走れる、高く高くジャンプできるというように、運動する力も出てきます。ゲームのときも、やみくもに得点をねらうのではなく、チームでせめや守りを工夫するようになります。相手とのかけ引きなどが加わって、スポーツとしての楽しさが広がっていきます。個人の技(テクニック)も大切になってくるので、ゲームを始める前にみんなで技の練習。覚えての技を使い、チームで作戦を考え得点をめざします。



9～10月は「バスケットボール」にチャレンジ

小学生コーナー/造形実験室 午前10時～午後5時30分(プログラムによって変更) 土・日曜日と祝日/造形スタジオ/小学生コーナー(2002年10月以降) 造形実験室(小4～)

9月7、8日=ジョイントハウス/9月14～16、21～23日=ネガ・ポジハウス(10～12月のプログラムは未定)

日曜日・祝日にもオープンしています

小4～の「造形実験室」は、「小学生コーナー」のなかにあります。同じプログラム名ですが、いろいろな材料や道具が使えるようになっているので、さまざまに“つくるもの(表現)”を工夫することができます。道具を使う機会も多く、使い方がなれてくると思いどおりの形が作れるようになり、表現することが楽しくなります。となりの人を見て「わたしは、こうしてみよう」と、イメージを広げて、作品をより豊かにしていくこともできます。



道具を使う機会も多くなる「造形実験室」

高学年楽器体験コーナー 午前10時30分～11時、午後1時30分～2時、2時30分～3時 土曜日/音楽ロビー/小4～

9月7日=竹の楽器/14日=箏(こと)/21日=竹の楽器/28日=ドラム(10～12月のプログラムは未定)

音(楽)がそばにあるみんなの“たまり場”

ドラムや箏(こと)など、本物の楽器を手にして、スタッフのお兄さんやお姉さんといっしょに音を出して遊ぶ「高学年楽器体験コーナー」は、放課後の音楽室のようなところ。さわっていい楽器がそばにあって、いつでも音を出して楽しむことができます。友だちやスタッフとおしゃべりしていてもいいし、いつも音(楽)がそばにある“たまり場”です。「音(楽)を身近に感じて、音楽への興味・関心をもってもらえれば」とスタッフは話しています。



箏(こと)は、ツメをつけて演奏するんだよ

スキムマン Vol.5 じょうぶで長持ち

今日はみんなでシチューをつくってま～す。

さく保育園

先生のつくるシチュー早くできないかな～

クーラーボックスから牛乳持ってきて。

はいー!

あっ! 氷が入っていない!

あら?

冷やして無かったからだね。

ほんた!! おいしい～

「スキムミルク」は常温で保存できるからだいじょうぶ!!

しかも粉末だから調理にとっても使いやすいんだ。

おかわり!

うん うん

よく食べたわね～♡ わ～ん ボクは分は～!!

おいしかったね♡ まんぶく

「スキムミルク」は長期間の保存が可能です。

「スキムミルク」は、健康づくり食品として注目されています。それは、牛乳から乳脂肪(バター)を取り除いているので、動物性脂肪が極めて少なく、低カロリーで、良質のたんぱく質「カルシウム」「ビタミンB2」が多く含まれており、カルシウムの吸収率が非常に高い食品だからです。

※児童給食事業部は「スキムミルク」を無償で輸入し、全国の児童福祉施設に低価格で提供しています。

スキムミルク (22g、牛乳1本分相当) と牛乳 (200g、1本) の成分比較	286mg
8.1g	200mg
5.8g	200mg
0.2g	0.62mg
たんぱく質	乳脂肪
カルシウム	ビタミンB2

お問い合わせ先 TEL03-3591-3245 財団法人 児童育成協会 児童給食事業部 〒105-0003 東京都港区西新橋1-1-21 FAX03-3595-2216

夏休み特別期間 元気印の〈あそび〉はじける夏休み

【こどもの城】は、9月1日まで夏休み特別期間。期間中は毎日、午前10時～午後5時30分(入館は5時まで)に開館しています。

小さい子から高学年の子どもたちまで、さまざまな「遊びのプログラム」がいっぱいあります。「汗はすばらしい友だち～世界スポーツめぐり～」(体育室)、「造形発見展～建築と造形」(造形スタジオ)、「不思議な映像実験室～絵が動いてみえるおもちゃの

展示とワークショップ」(Aスタジオ)、「世界の楽器にチャレンジしよう!～面白楽器商店街～」(音楽ロビー)、「ペーパープレーンファクトリー」(パソコンルーム)、「○・△・□ 形であそぼう」(ギャラリー)など、もりだくさん。

このほかにも、定員制の夏休み短期コース(事前申し込み、受講料が必要)もあります。定員に余裕のあるコースもあるので、詳しいことは、講座・クラブ受付係 ☎03-3797-5666 でおたずねください。

8月31日にバンパー大会 参加者を募集中!

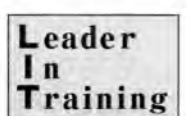
毎年、春分の日と秋分の日で開催していた「バンパー大会」が、今年

開館時間 ●10時～5時30分 (入館は5時まで)
入館料 ●こども400円(3～17歳) おとな500円
※期間中は毎日開館。
9月2～5日は休館します。
☎03-3797-5666
http://www.kodomo-shiro.or.jp/

は初めての試みとして、夏休み最後の8月31日に開催することになりました。参加できるのは、小学4年生から高校3年生(それに相当する年齢)。小学生の部と中学生の部に分かれて、予選・決勝トーナメントを行います。現在、参加者を募集しています。詳しいことは、プレイホール事務室でおたずねください。
バンパーは、プレイホールの高学年コーナーにある、ビリヤードに似たゲームです。

「夏のフリーパス(入館券)」好評発売中!!
夏休み期間中、毎日利用できるお得な「パス」を発売しています。
★こども用「ドキドキパス」1,500円
★おとな用「わくわくパス」1,800円

高校生グループ「L.I.T.」が企画・運営



8月24・25日に「ざっくざっくパラダイス」

L.I.T.(Leader In Training)の高校生が、年間の活動のまとめとして企画・運営する夏休みプログラム「ざっくざっくパラダイス」が、8月24・25日に行われます。ゲームに参加したり、人形劇や歌謡ショーを楽しんだり「エンターテインメント」なプログラム。だれでも参加できます。

L.I.T.のメンバーは、5月ごろから話し合いをもち、【こどもの城】に遊びに来た子どもたちと一緒に楽しめる内容にするにはどうすればよいかを考えてきました。タイトル・内容が決まって、夏休み前からはゲームに使う道具や会場の飾りつけの準備をすすめています。

受付と主会場は地下1階フリーホール。受け付けをしたあと、館内4か所に設けられたポイントでゲームに参加し、主会場の「カジノ」で遊ぶ資金を集めます。資金がたまった

ら、カジノでダーツやルーレット、トランプなどのゲームにチャレンジ。資金を増やし、3,000ザック(このゲームだけで使われる、特別な単位)たまったら、写真入りの証明書がもらえます。

遊びの楽しさの要素の一つに「偶然性」というものがあります。サイコロを振ったときに、1～6のどの目が出るかわからないところにおもしろさがあるのが、その例といえます。大人・子ども、上手い・下手に関係がないことが、「偶然性」を遊びの重要な要素にしている理由かもしれません。「ざっくざっくパラダイス」では、だれもが同じ立場で参加できる「偶然性」が中心となるゲームを集めました。

9月からの新規メンバー募集中

L.I.T.は、社会参加(ボランティア活動)の意義や喜びを体験的に学ぶ高校生のグループ。【こどもの城】を活動の基盤として、子どもの「遊び」をテーマにさまざまな活動をしています。

活動は9月から翌年の8月までの1年間。毎月1・2回程



平成8年の夏休みにL.I.T.が企画した「ミステリーツアー」。今回は、どんなゲームが飛び出すのか? お楽しみ!!

親子三代健康づくり バンガローに泊まり、秋を楽しむ 10月5・6日に「自然ふれあいキャンプ」

家族で体を動かして遊ぶ体験とおして、家族のきずなを深めたり、家族同士の交流を図る「親子三代健康づくり」。10月5・6日に1泊2日で「自然ふれあいキャンプ」を開催

します。場所は、清水公園キャンプ場(千葉県野田市)。ニジマスが放流されている池やフィールドアスレチック、ポニー牧場などがあります。

9月のBスタジオの催し

- 9月8日 こどもの城映画劇場「カナダのアニメーション」
11時30分、1時30分、2時30分、3時30分
「イー」(6分32秒 監督=B・ボヤール、F・デスピアン)、「エブリチャイルド」(6分13秒 監督=Y・フェドレンコ)、「欲張りブルーージェイ」(7分35秒 監督=E・ランバート)の3作品を上映します。
- 9月15日 手作り楽器のワークショップ「フィルムケースの笛」
1時30分～2時30分、3時30分～4時30分
フィルムケースを使って2種類の「鳥笛」を作ります。小学生1年生以上。定員30人。15分前から会場で受け付けします。



青山劇場

- サクラ大戦第4回歌唱劇・花組 スーパー歌謡ショー「新編 八犬伝」
▽8月15～25日マS席=10,000円、S席=8,000円、A席=3,500円、ファミリー券(S席のみ・大人1人+小学生以下1人)=12,000円 (問)03-5465-1030
- 家族歌劇団88周年記念 TAKARAZUKA SKY STAGE 開局記念轟盛スペシャルコンサート「Stylish!」
▽9月3～6日マA席=7,000円、B席=5,000円 (問)0797-85-6811
- 松崎すみ子バレエ公演「オンデューズ」全2幕
▽9月8日マS席=8,000円、A席=6,000円、B席=3,500円 (問)03-3972-1476

- Thank you! Broadway! vol.2
▽9月10・11日マ9,500円 (問)03-3498-9999
 - 石川さゆり音楽会～七夜祭～
▽9月30日～10月6日マSS席=10,500円、S席=8,400円 (問)03-3796-9999
 - 名倉ジャズダンススタジオ15周年記念公演 CAN'T STOP DANCIN' 2002
▽10月10～13日マS席=7,000円、S席=6,000円 (問)03-3404-5288
 - TOYOTA Presents 谷村新司 LA STORADA V 青山劇場スペシャル
▽10月26日～11月9日マグランドフロア=16,000円、バルコニーシート=8,000円 (問)03-3498-9999
 - 鬼太鼓座
▽12月14日マ5,000円 (問)03-3201-8116
- ### 青山円形劇場
- 日本の太鼓 ワークショップ&デモンストラーションライブ
▽8月19・20日マ4,000円(当日)=4,500円、高校生以下2,000円(前売りのみ) (問)03-3797-5678
 - こどもの城×ジューズプロデュース・ファミリー公演「おじいちゃんの夏」
▽8月23～29日マ3,000円 (問)03-3797-5678
 - TYPES presents「マックス」
▽9月4～8日マ3,200円 (問)03-5936-3876
 - 「紫雲」～源氏物語 code M「ファイルNo.5」
▽9月10・11日マ4,500円、大学生以下3,000円 (問)080-5030-2675
 - 杏奈 with Zeroc 新作公演「CELL-lean BLUE」
▽9月13～15日マ3,000円(当日)=3,500円 (問)03-5368-3056
 - 月影十番勝負第7番「愛の嵐」
▽9月18～29日マ4,500円(当日)=4,800円 (問)03-3372-6283
 - 遊・機械 全自動シアター THE LAST SHOW「クラブ・オブ・アリス」
▽10月3～24日マ6,300円 (問)03-5420-4620
 - トロピカルヒストリーツアー「エデンの南」
▽10月30日～11月16日マ7,000円 (問)03-3234-9999

こどもの城児童厚生員等実技指導講習会

こどもの城となかまたち

平成14年度第2回こどもの城児童厚生員等実技指導講習会が10月23～25日に【こどもの城】研修室で開催されます。児童館などの児童厚生施設に勤務する児童厚生員などの指導者、および行事などの企画担当職員を対象に、実際の指導実技の向上をめざす講習会です。

今回のテーマは「古いけれど、新しい～伝承遊び徹底研究」。あやとり、メンコ、こま、折り紙などの「伝承遊び」を取り上げ、遊び方の実際を体験します。コンピュータを使ったゲーム機の普及に象徴されるように、科学

「伝統遊び」を徹底的に研究

技術の進歩に合わせて新しい遊びが生まれ、子どもたちの興味・関心を集めています。時代とともに遊びも変化していますが、「じゃんけん」のように昔も今も変わらずに、いろいろな形で使われている遊びもあります。なぜでしょう?

シンプルな遊びのなかにこそ、遊びのおもしろさの原点があるのかもしれない。「伝承=古い」と思われている遊びのなかにある遊びの魅力、実技をとおして見直してみようというのが今回の講習会のテーマです。

講師は、日本児童遊戯研究所の有木昭久所長、日本こま博物館の藤田由仁館長、日本折紙協会の都



こまの妙技を披露したあと、子どもたち一人ひとりの手をとって、こまの遊び方を教える。初めにこまを手にする子どもは、上手に回して、これに注目してほしい(こま博物館の正木由紀子氏より)

度、日曜日を中心に活動しています。春休みや夏休みには、【こどもの城】に遊びにくる子どもたちを対象にした、遊びのプログラムを自分たちの手で企画・運営するほか、キャンプなどの野外活動にも参加します。

募集するのは、高校1・2年生。受講料は年間8,000円。9月から始まるL.I.T.のメンバーを募集しています。お問い合わせ・お申し込みは、企画研修部 ☎03-3797-5675 へ。



ガムランの魅力を知ってもらおうと「体験講座」を開講

インドネシア・ジャワ島のゆったりとした響きのガムランの魅力を多くの人に体験してもらおうと「大人のためのガムラン一日体験講座」が7月7日に行われました。基本となる旋律を奏でる、おわんを伏せたような形の楽器・クノンの音を聞きながら、あるさまりのもとにそれぞれの楽器を演奏。ほとんどの人が初めての体験でしたが、みごとにアンサンブルを楽しむことができました。

この体験講座は、9月8日、12月15日にも開催されます。対象は大人(18歳以上)で、定員は各回とも15人。時間は4時30分～6時。受講料は3,000円。先着順に電話で受け付けしています。お申し込み・お問い合わせは、講座・クラブ受付係 ☎03-3797-5666 へ。

フィールドゲームのほか、釣ったニジマスをもので調理して食べるニジマス釣り(有料、参加費には含まれていません)、バイキング形式の夕食作りなど、おもしろい秋を楽しむプログラム。宿泊は、家族ごとにバンガローを利用します。

対象は、4歳以上の子どもとその家族(親・祖父母)、14家族。参加費は大人15,000円(2人目からは1人9,000円)、子ども8,000円。集合場所(現地)までの交通費は自己負担です。

受け付けは、8月22日正午から電話で先着順に行います(1回線につき1家族の受け付け)。お問い合わせ・お申し込みは、体

育事業部 ☎03-3797-5660 (担当=大関) へ。



演奏、トーク、体操などでリラックスしたひととき楽しむ「マタニティ・コンサート」に260人

【こどもの城】五階保育室にあるベランダ菜園「キャッスルガーデン」で、かわいらしいけど、中身がいっぱいだった小玉スイカの収穫が行われました。できた小玉スイカは二個ですが、さっそくおやつにテールを飾り、みんなで食べました。

演奏、トーク、体操などでリラックスしたひととき楽しむ「マタニティ・コンサート」に260人

第17回目を迎える「こどもの城マタニティ・コンサート」田中靖人&白石光隆 サックスとピアノのラブラリー・アンサンブル」が、約260人の妊娠中の女性とその家族を招待して、7月7日に、青山円形劇場で開催されました。主催=こどもの城小児保健部、協賛=人形の秀月/持田製薬(株)和光堂(株)ユニ・チャ

ーム(株)。サックスとピアノの息の合った演奏に、妊娠のみなさんもうっとり、リラックス。おなかに手をあてながら、赤ちゃんと一緒に聞いている人もいました。クラシックからリズムカルなジャズまで、くつろいだ楽しいひとときを過ごしました。

演奏のあいまには、野末源一医師(産科/山王病院)と若野悟郎医師(小児科/こどもの城小児保健クリニック)が、これから出産して子育てを始める人々へのアドバイスをする「メデイカルトーク」。運動不足になりがちな妊娠中に、家の中でも気軽にできる「リラックス体操」を、体育事業部の西山里美主任指導員が紹介。立ち上がって体を伸ばしたりして、心身をリラックスさせる体操を試していました。

サックスとピアノのデュオ演奏と絵本の読み聞かせがコラボレートする「絵本 DE クラシック」など、盛りだくさんのプログラムを楽しんでいました。

青山円形劇場 こどもの城×ジューズプロデュース・ファミリー公演 「おじいちゃんの夏」

大人も子どももそれぞれの年齢層に応じて楽しめ、見た後に家族の楽しい会話が生まれるような心に残る作品作りを心がけている、夏休み恒例のファミリー公演が8月23～29日に青山円形劇場で行われます。演目は「こどもの城×ジューズ

プロデュース・ファミリー公演 おじいちゃんの夏」。作・演出はG2。G2は、伝説のギャグユニット「売名行方」で演出家としてデビュー、その後「MOTHER」(AGAPE store)「G2プロデュース」など、多くのユニットで活躍しています。今回は、自分の子どもに見せるつもりで、はりきって取り組んでいます。



「おじいちゃんの夏」出演者のみなさん(写真=内 順一)

ある夏のことがおばあちゃんに亡くなったために、孫の家におじいちゃんやってくることになりました。ところが、一癖も二癖もあつて

留見裕子師範の3人。いずれも伝承遊びの「達人」。いろいろな遊び方を紹介します。あやとり、メンコなどの伝承遊びの数々を指導するのは有木所長。こま回しの基本(回し方、指導法など)から、「手乗せ」などの投げこま、パイブレードのルーツであるペーゴマの遊び方などは藤田館長。都留見師範は折り紙遊びのいろいろを紹介しています。

講習会の開催要項は以下のとおり。9月19日午前11時から、先着順に電話で受け付けします。

- 開催日時=10月23～25日
- 会場=こどもの城研修室
- 対象=児童厚生施設などに勤務する児童厚生員等の指導職員、および行事などの企画担当職員
- テーマ=古いけれど、新しい～伝承遊び徹底研究
- 定員=50人(定員になりしだい締め切ります)
- 参加費=35,000円(宿泊・食費:23,000円/研修費:12,000円)
- 申し込み方法=9月19日の午前11時から、先着順に電話で受け付けします。

お問い合わせ・お申し込みは、企画研修部 ☎03-3797-5675 (担当=佐野、松本) へ。

筋裡ではいかないおじいちゃんだったので。おかげで、孫一家は波瀾万丈の毎日を送るはめになってしまいました。恋人までも家に連れてきてしまったおじいちゃん、家族全員を敵にまわすことになってしまったのです。ただ一人の味方である孫、そして恋人とともに、おじいちゃんがとった最後の行動とは?

小須田康人、武藤陶子、宮吉康夫らの小劇場の人気者たちに、小沢真珠が加わっておくるハートフルコメディ。「家族・人生」というテーマをギャグや笑いを取り入れて、やさしく語りかけ、佐藤史郎のアカーティオンが夏の情緒を盛り上げます。

□上演日時=8月23～29日(23・26日は2時と7時、24・25・29日は11時と3時、27・28日は2時)

□料金=3,000円(全席指定、3歳以上均一料金)

□お問い合わせ=こどもの城劇場事業本部 ☎03-3797-5678